

八王子市立 陶鎔 小学校「平成20年度授業改善推進プラン」

【八王子市教育委員会教育目標】

「あふれる元気」 健康な心身・活力
 「かがやく心」 豊かな知性と感性・個性
 「仲間とともに」 協調性・社会性
 「はばたけ未来へ」 意欲・積極性
 の育成に向けた教育を推進する。

【教育目標】

たくましい子
 よく考えやりぬく子(重点目標)
 思いやりのある子

《本校の現状》(「八王子市学力定着度調査」「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果から分析できること)

- ・問題を解決する力、見通す力、表現する力は向上しているといえる。
- ・学習に対する意欲はあるが、必要な知識を覚えたり、漢字や計算練習を継続的に行ったりといった、地道な努力を行うことが苦手で、学習習慣の基礎が十分とはいえない。
- ・文の内容を読み取る力、応用する力を育成することが課題である。

1 地域の実態

- ・学校に協力しようとする姿勢が見られる。
- ・保護者同士のつながりや連携が十分とはいえない。

2 地域・保護者の期待や願い

- ・子どもたちが元気で楽しく通える学校
- ・学力を付けてほしい。

3 期待される児童像

- ・思いやりがあり友だちと学びあえる児童
- ・意欲的に学ぶ児童
- ・基本的なルールが守れる子

《本年度本校における学力向上のための重点方針》

- ・「伝えあう力を高める言語力の育成」という校内研究のテーマのもとに、全ての学習の基礎となる言葉の力を育成する。
- ・児童の学ぶ意欲を高め、一人ひとりの個性・能力を生かして、基礎的内容を確実に身につけ、柔軟な思考力、豊かな創造力を育成する為に、指導方法・内容の充実及び評価の工夫を図って、指導の徹底に努める。
- ・複数教員での指導や学年合同での指導を進めることを通して、指導の工夫改善をし、個に応じた指導の徹底を図って一人ひとりの個性・能力を伸長する。

(本年度の学力向上の具体策)(いつまでに、どの程度)

- ・校内研修を通して一人一人の教師の指導力を高め、児童が楽しく学べる授業を工夫する。
音読・読書・漢字練習...毎日継続して行う。
- ・考える力、応用する力を高める為に、個に応じた課題を工夫する。
ワークシート・プリントの活用...毎日継続して行う。
- ・火曜日・木曜日・金曜日の朝(8時30分～8時40分)、計算練習、漢字練習、読書の時間をとり、漢字・計算・読書の力を養う。
- ・月曜日の放課後(2時30分から3時)をふれあいタイムとし、各学級各学年で計画して個別指導や補習等を行う。
- ・興味・関心を高め、理解を向上させるため、資料や具体物などの教材を充実させる。
- ・国語に限らず音読を取り入れ、全教科・領域を通じた言語力育成に努めるとともに、読書好きを育てる。
- ・学習結果を児童や保護者に的確に伝える。
学力調査の結果は学校だよりで報告する。個人の学習結果は面談や連絡帳で個々に伝える。
- ・家庭と連携して内容や時間を工夫し、発達段階や個人の状況に応じた家庭学習を充実させる。

《学力向上の成果の検証及びその評価方法》

- ・授業の評価、児童の作品・ワークシート、ポートフォリオ等で評価する。
- ・単元ごと、学期末、年度末のテスト等で定期的に評価する。
- ・評価結果を生かして次の計画を改善し、指導を加え、学力の向上を目指す。

教科等の現状と課題及び授業の改善点

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した音読練習、日記、漢字練習の取り組みにより、文字や文を正しく、読んだり書いたりする基礎的な力がついてきている。 ・助詞や促音の表記については、まだ不確実な面があり二学期の課題としている・言葉の意味や文の内容を理解して読む力を付けたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・副教材を活用して、常に音読課題に取り組むことを継続していく。 ・視写や日記の学習を継続して行い、ひらがな表記の力を確実にしていく。 ・写真、図などを使ったり、言語カード、掲示物等を工夫することにより言葉の意味や文の内容の理解を深めるようにする。 ・友達の意見を聞いて、自分の読みを深める学習活動を工夫する。 	音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・歌うこと、楽器を演奏することがとても好きで、身体表現をしながら意欲的に学習を進めている。 ・きれいな歌声や音色に気が付きながら正確に音楽を表現するための基礎的な力もしっかり付けていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音程や発声を意識して歌うような指導の工夫。 ・音の長さやリズムを意識して演奏練習をする。
社会			図工	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの思いを膨らませながら、造ること・描くことに関心を持ち進んで造形活動を楽しんでいる。 ・「つくりだす喜び」を味わえる学習活動を通して、造形的な想像活動の基礎的な力もしっかり身につくよう指導の工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・造形意欲を喚起するような教材、素材の工夫。 ・形・色をしっかり見て描く学習活動の工夫。 ・混色、色使い、筆使い等の指導の工夫。 ・作品の発表会など、互いの作品のよさを認め合う学習活動の工夫。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・根気強く、計算練習を積み重ねることにより正確に計算する力(10までのたし算・ひき算)を付けてきた。 ・数の概念や表し方などの理解や考え方などには個人差があり、個に応じた指導を工夫していく必要が 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体物・半具体物等を用いた活動を取り入れ、基礎的な事項の理解を深めるようにする。 ・ドリル・プリント等での繰り返し練習を継続する。 ・習熟状況を常に把握し、きめ細かい個別指導を行う。 	家庭		
理科			体育	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かすことが大好きで、周りの友達と活発にかかわりながら、楽しく学習を進めている。 ・様々な課題への取り組みを通して、体の基礎的な動きや各種の運動の基礎となる動きが身につくように学習活動を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に即した活動を考え、一人一人の力が伸びるようにする。 ・「縄跳びカード」「鉄棒カード」など学習のめあてを明確にして練習に取り組む。 ・場の設定を工夫し、さまざまな動きを数多く経験ができるようにする。 ・互いに技を教え合い、励まし合い、高め合う学習活動を工夫する。
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・朝顔を育てる学習を中心に、周りの自然や生物に興味を持ち意欲的に活動している。 ・「学校探検」で調べたことをグループで工夫して発表することができた。今後も、発見したことや取材したことをまとめる力、発表する力、自分の考えをもって学習を進める力を伸ばしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の視点を明確にした記録カードを工夫し、目的意識をもって活動できるようにする。 ・他学年や保護者などに聞いてもらう発表会を多くもち、活動のまとめや発表に意欲が持てるようにする。 ・誰もが楽しんで発表活動に取り組めるよう、様々な発表形態を工夫する。 	総合的な学習の時間		

その他(道徳・特別活動等)

- ・周りの友達と積極的に関わられるように支援し、好ましい関係を築く力を培うよう工夫する。(クラスレクリエーションなどを取り入れる。)
- ・当番・係活動を協力し合って進めることを通して、自立した態度を育てるとともに、クラスの大切な一員であるという自覚を養う。
- ・言葉遣い(呼び捨て・乱暴・攻撃)に気をつけ、穏やかな雰囲気の中で生活できるようにする。(クラスのルールとして徹底する)
- ・道徳の授業を含め様々な場面で「心を育てる」ことを大切にしていく。
- ・週1回の道徳の時間を大切にし、児童の実態に合わせた教材研究をする。

教科等の現状と課題及び授業の改善点

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した音読練習、日記、漢字練習の取り組みにより、文字や文を正しく、読んだり書いたりする基礎的な力がついてきている。 ・言葉の意味や文の内容を理解して読むこと、助詞や接続語を正しく使って文を書くことを重視して、指導している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・副教材を活用して、常に音読課題に取り組むようにする。 ・写真、図、ペープサートなどを使ったり、言語カード、掲示物などを工夫することにより言葉の意味や文の内容の理解を深めるようにする。 ・助詞、指示語、接続語の理解を深める学習の工夫。 ・友達の見聞を聞いて、自分の読みを深める学習活動の工夫。 	音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・歌うこと、楽器を演奏することがとても好きで、身体表現をしながら意欲的に学習を進めている。 ・きれいな歌声や音色に気づきながら、正確に音楽を表現するための基礎的な力もしっかりつくよう指導している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音程や発声を意識して歌うような指導の工夫。 ・音の長さやリズムを意識して演奏練習をする。
社会			図工	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりの思いを膨らませながら、造ること・描くことに関心をもち進んで造形活動を楽しんでいる。 ・「つくりだす喜び」を味わえる学習活動を通して、造形的な創造活動の基礎的な力もしっかり身に付くよう指導の工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・造形意欲を喚起するような教材、素材の工夫。 ・形・色をしっかり見て描く学習活動の工夫。 ・混色、色使い、筆使い等の指導の工夫。 ・作品の発表会など、互いの作品のよさを認め合う学習活動の工夫。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・根気強く計算練習を積み重ねることにより、正確に計算する力(たし算・ひき算)をつけてきた。 ・数の概念や表し方などの理解や考え方、応用力などには個人差があり、個に応じた指導を工夫していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体物・半具体物を用いた活動を取り入れ、基礎的な事項の理解を深めるようにする。 ・紙黒板を使ったり、ペアー、グループでの意見交換の活動を取り入れるなど、考えを発表し合う活動の工夫をする。 ・ドリル・プリント等での繰り返し練習を継続する。 	家庭		
理科			体育	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かすことが大好きで、周りの友達と活発にかかわりながら、楽しく学習を進めている。鉄棒、縄跳び、マラソンなどの取り組みにも意欲的で、力を伸ばしている。 ・さまざまな課題への取り組みを通して、体の基礎的な動きや各種の運動の基礎となる動きが身に付くよう学習活動を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に即した活動を考え、一人一人の力が伸びるようにする。 ・「縄跳びカード」「鉄棒カード」など学習のめあてを明確にして練習に取り組む。 ・場の設定を工夫し、さまざまな動きを数多く経験ができるようにする。 ・互いに技を教え合い、励まし合い、高め合う学習活動を工夫する。
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・公園探検や町探検等、学習課題に興味を持ち意欲的に活動している。 ・まとめとしての作文や、発表会にも、根気強く取り組んでいるが、発見したことや取材したことをまとめる力、発表する力、自分の考えをもって学習を進める力も伸ばしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の視点を明確にした記録カードを工夫し、目的意識を持って活動できるようにする。 ・他学年や保護者などに聞いてもらう発表会を多くもち、活動のまとめや発表会に意欲が持てるようにする。 ・誰もが楽しんで発表活動に取り組めるよう、様々な発表形態を工夫する。 			
<p>その他(道徳・特別活動等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周りの友達と積極的に関わられるように支援し、好ましい関係を築く力を培うよう工夫する。(クラスレクリエーションなどを取り入れる。) ・当番・係活動を協力し合って進めることを通して、自立した態度を育てるとともに、クラスの大切な一員であるという自覚を養う。 ・言葉遣い(呼び捨て・乱暴・攻撃)に気をつけ、穏やかな雰囲気の中で生活できるようにする。(クラスのルールとして徹底する) ・道徳の授業を含め様々な場面で「心を育てる」ことを大切にしていける。 ・週1回の道徳の時間を大切に、児童の実態に合わせた教材研究をする。 					

教科等の現状と課題及び授業の改善点

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に音読やスピーチを行うことで、パターンの話し方は、できるようになってきている。詳しくできることと、人の話を聞いて応える力をつける。 ・漢字力は付いてきている。作文などで使えるよう指導している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し方のパターンを教え、要点を落とさずに話す、聞く練習を繰り返しさせる。 ・漢字を正しく書ける指導をし、スキル、漢字ノートで繰り返し練習させる。漢字カードを作り、熟語、短文作りをする。 	音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの正しい演奏方法や美しい声のための発音がわかりはじめ、意欲的に学習を進めている。 ・練習不足・用具忘れで授業に遅れだした児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常に声がけをして定着するよう指導助言する。 ・音楽に目が向くような教材を与え技術が向上するように心がける。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・町探検や市内めぐりに興味・関心が強く、見学のまとめが良くできている。 ・地図の読み取りに関心が強いが、絵地図の表現力は付いていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・八王子市の地形や公共施設、地図記号、交通や土地の様子等を書いたり読ませたりする。 ・八王子の様々な資料を用意し、活用させる。 	図工	<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心を持って、作品作りに取り組む。 ・楽しんで作品作りができる。 ・完成する時間に差ができることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・状況に合わせて、声かけ、支援をし、見通しを持って作品作りができるようにする。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・かけ算やわり算の意味が理解できず、計算を間違えてしまう児童がいる。 ・数学的な考え方、今までに習ったことを使って問題を解決しようとする力が弱い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かけ算の習熟を図る。(課題に合わせたプリントの活用) ・日常生活に結びつけて問題を考えさせる ・文章題をよく読ませ、要点を押さえ、図式化させていく。 ・見直しをする習慣をつける。 	家庭		
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・モンシロチョウや虫、オクラの育ち方に興味を持って取り組んだ。 ・観察では五感を使って観察カードの記入ができるようになってきたが、観察した事実から、発見したり。考えを深める力がまだ付いていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察カードの記入事項をその都度指導する。 ・発見の良い例を示し、考えを深められるように指導する。 	体育	<ul style="list-style-type: none"> ・ボール運動は興味をもってやっている。 ・鉄棒の逆上がりや後転が苦手な児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の時間外に仲良く運動をする。 ・鉄棒カードやチャレンジカードで練習させる。 ・模範を見せて、怪我に留意させる。 ・仲間意識が強い時期なので、グループで競い合わせ、相手のことをよく見、学ばせる。(キックベース、ポートボール)
生活			総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> 蚕の飼育、観察には興味を持って、意欲的に学習し、まとめもしかりできたが、生き物の飼育や野菜の世話については、他人任せにするとところが見られる。 資料の活用等で自分から図鑑などで調べようとする態度がまだ育っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 個々に関心意欲が持ち、世話ができるよう指導していく。 図鑑や辞典を使った調べ方、伝える方法を教える。 八王子の自然や伝統にもっと目を向けさせる。
<ul style="list-style-type: none"> ・その他(道徳・特別活動等)・道徳・心を育てる資料を作成し、授業に当たる。テレビ教材も取り入れて、今後は計画的に活用する。 ・特活・学級会の進め方、話し合い活動を充実させるようにする。学年を通し、仲良く助け合う関係を築いていくようにする。学年での行事を計画する。 					

教科等の現状と課題及び授業の改善点

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをもつことや表現する意欲に乏しい。 漢字が定着していない。 音読や日記に取り組み、表現力の向上を目指す。 「書く、話す」の基本の形の習得を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えや思いをもち、進んで表現できるよう、「書く、話す」の機会を増やす。 語彙力(単語・表現)の向上に重点をおく。 音読、読書活動をすすめる。 国語、漢字辞典の活用をすすめる。 	音楽	<ul style="list-style-type: none"> よりよい表現をしようとする意識が芽生え、実力となりつつある。 楽器の演奏法や発声発音の出し方が理解できている。 リコーダーの技術に差が大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> 多くの教材を与えそれに合う表現力・技術力を付けていく。 個人練習をするように、声かけを行う。
社会	<ul style="list-style-type: none"> 地図の見方・記号・方位について、課題が残る。 身近な社会(水、ゴミなど)への関心が薄い。 実際の見学体験を通し、学習したことをまとめる活動をすすめている。 	<ul style="list-style-type: none"> グラフ、表の見方を習熟させる。 調べたことや、分かったことを新聞などにまとめ、発表し、交流する。 	図工	<ul style="list-style-type: none"> 作品作り仁前向きに取り組む児童が多い。 お互いの作品の良さをわかち合える態度が見られてきた。 完成度を高める前に集中力を欠く児童が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童に適する教材を与える。 興味と自信を持って、しっかり完成できるように個別に声をかけ、支援をする。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 数学的な考え方、今までに習ったことを使って問題を解決しようとする力が弱い。 四則計算など、基礎力の定着を随時図りながら、新しい学習をすすめている。 	<ul style="list-style-type: none"> 割り算の筆算の徹底(朝学習やふれあいタイム、家庭学習などで) 問題を図式化したり具体化したりして、問題を解決する練習を行う。グループで話し合うなど、方法を工夫する。 大切な定義は言語で説明できるようにする。 コンパスや分度器の使い方の習熟。 	家庭		
理科	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちは興味をもって実験を行っている。 動植物の継続的な観察が苦手である。 観察や実験の結果を説明したり、新たな疑問をみつけたりといった力を今後伸ばしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 大切な言葉や定義をおさえる。 「課題 予想 実験 振り返り」という、課題解決のためのパターンを意識する。 自分が不思議に思ったことや、考えたことを、言葉で表現できるよう、ワークシートやノートを使い練習を行う。 	体育	<ul style="list-style-type: none"> 運動会の練習をよくがんばれた。(ソーラン節) 全体的に、運動が好きな児童が多い。 器械運動が苦手な子がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 器械運動にカードなどを使いながら取り組む。 ルールを守って、楽しくゲームができるようにしていく。
生活			総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> 自ら課題を見つけるのが難しい。 継続して活動していくように支援している。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲストティーチャーを招き、自然や環境、福祉について学習をすすめていく。
<p>その他(道徳・特別活動等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自主的活動の基礎が育つよう実行委員会ですすめていく。 道徳「心のノート」をさらに活用する。 クラスで起きた問題を他人事とせずに、話し合って解決する。 きまりやルールを守れるように支援する。 					

教科等の現状と課題及び授業の改善点

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙力の不足が感じられる。 ・基本的な話し方の形が不十分であると感じられる。 ・主題や要旨を読み取る力に課題が見られる。 ・文章を書く意欲は十分にあるが、学年にあった作文用紙の使い方ができていない児童もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国語辞典を常時活用できるようにする。 ・スピーチを定例化して話す活動になれる。 ・読書を計画的に実施する。 ・ミニ作文など、書く機会を増やす。 	音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・連合音楽会という目標に意識が向き、練習に励む児童がふえてきた。 ・意欲的に学習を進め楽器の正しい演奏方法や美しい発声ができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術を上げるために、細かい表現を要求していく。 ・児童が意欲的に興味を持って取り組める教材を与えていく。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を適切に読み取る力に課題が見られる。 ・テストの結果から見ると思考判断での得点が低い。 ・文章での表現が苦手である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを発表する機会を設け、原稿を書くなどして文章表現にも慣れさせる。 ・グループ学習で話し合い活動を取り入れる。 ・具体的に資料を提示し、グラフなどを読み取る指導を一斉に行う機会を設ける。 	図工	<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心を持って、積極的に造形活動に取り組む児童が多い。 ・時間がかかっても最後まで工夫し完成させようとする。 ・楽しく作品作りができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の良さ友達の良さを認識していけるよう声をかけ、鑑賞の充実をし、より豊かな作品作りを目指す。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・文章題の読み取りに課題が見られる。 ・垂直や平行、台形や平行四辺形など作図が苦手である。 ・図形を見て判別する力に課題が残る。(平行や垂直の感覚など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章題を書いたり読んだりしてから問題を解く習慣をつける。また、文集題を読んだら、図式化することを習慣づける。 ・遊びの中で、図形の平行や垂直の感覚を養う。 	家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・生活経験の不足からなのか、器具の使い方や安全への配慮について細かな説明を必要とする。 ・家庭での生活と教科書や学校の調理器具などの用具に差が出はじめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実生活に即した活動を取り入れ、家庭生活の中で学習の振り返りができるようにする。 ・活動ごとの安全面での注意事項を指導していく。 ・一つ一つのもがどんな役割を果たしているか説明をしながら授業を組み立てていく。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・観察や実験など、意欲的に取り組むことができる。 ・観察記録などの活動を継続的に取り組むことを苦手とする。 ・理科的な事象を科学的に見る目に課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察に継続性がもてるようなカードやノートの使い方の工夫を心がける。 ・複合的な要素の中から答え(結論)を導く習慣をつける。 	体育	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎体力を身につけていくことが課題である。 ・逆上がりやマット運動を苦手とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の走る距離、時間を増やし、基礎体力(持久力)をつける。 ・カードなどを利用し、鉄棒に対しての意欲を高める。
生活			総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の継続をはかりにくい実態がある。 ・年間を通した活動(稲作り)があるので、見通しが持ちやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の記録をし(ポートフォリオ)、振り返りができるようにする。 ・調べたことをつづる情報ノートの作成をする。
<p>その他(道徳・特別活動等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち同志のかかわり合いの中で、互いを認め、認められる関係作りを心がける。学級、学年の人間関係を築くことで、児童が安心して学習し生活できる場を作る。 ・物事の善悪を基本的なことは徹底して教える必要がある。その上で、自己の判断する力を養っていく。 					

教科等の現状と課題及び授業の改善点

教科等	現状と課題	改善策	教科等	現状と課題	改善策
国語	・日常的に音読やスピーチ、読書等を行うことで、表現する力が伸びてきている。考えや意見をより積極的に伝え合えるようになることが課題である。	・今後は詩の朗読等も加えて、さらに表現する力を高めていく。 ・本に親しむ機会を多くして、読書活動を積極的に行えるようにする。 ・全ての教科領域で伝え合う活動(話す、聞く、書く)を継続して行い、言語力を育てる。	音楽	・難しい合唱・合奏も興味を持って取り組める。 ・技術を高めようと意欲的に取り組んでいる。 ・練習する、しない児童の差が大きくなっている。	・心の解放を促し自分を表現できるように声がけをしていく。 ・児童に合う教材を与える。 ・演奏技術を上げるために個人指導や個人練習を行うよう配慮する。
社会	・日本の歴史に興味を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。情報収集力とまとめる力を高めていくことが今後の課題である。	・情報の共有ができるように学習方法を工夫する。 ・掲示資料やワークシート等、児童の意欲、関心を高める授業の工夫を行っている。	図工	・完成度を高めるために、より手を加えたり、工夫して仕上げる態度が見られてきた。 ・用具忘れなどから、集中力を欠く児童が見られる。	・児童に適する教材を工夫して与える。 ・状況に合わせて声をかけ、自信を持って表現し、より良い作品作りをめざせるよう支援をする。
算数	・基礎的な内容を中心に、個々の実態に応じて少人数学習を行っている。基礎内容の確実な定着、応用力を高めること、個々の理解度の差を小さくしていくことを課題にしている。	・個に応じたクラス編成を工夫する。 ・実態に応じたワークシート等の精選を行う。 ・学習内容と具体的な事象を結びつけて授業を工夫していく。 ・繰り返し復習を行う。	家庭	・家庭科に興味、関心を持って学習に取り組んでいる。特に調理実習や制作は意欲的に活動している。 ・家庭生活において、学んだことを生かせるようにすることが課題である。	・今後も児童が意欲的に取り組めるような教材を工夫する。 ・家庭と連携して、家族の一員として自分の役割を果たせるようにする。
理科	・興味関心を持って観察や実験に取り組み、理解を深めている。学習内容をさらに追究できるような力を身につけていくことが課題である。	・ワーク等を活用して、基本的な内容の定着を図る。掲示資料を工夫して、児童の意欲を高める。 ・より効果的な実験用具を計画的に揃えていく。 ・日常的に理科に関する内容の話を行い、科学的な思考を高めていく。	体育	・運動会の練習を始めとして、一生懸命運動に取り組むことができている。苦手な種目にも積極的に挑戦する児童が増えてきている。	・児童の実態に応じた練習方法や場の設定を工夫し、系統的に指導していく。 ・学習カード等を活用して、児童の意欲をさらに高めていく。
生活			総合的な学習の時間	・自分の課題を持ち、図書館やパソコン等で調べ学習を進めている。今後は実際に体験することを通して、自らの学びを深めていくことが課題である。	・個々の課題について調べたことや体験したことを振り返るような活動の工夫をする。 ・児童が互いに伝え合い、高め合えるような場の設定を行う。

その他(道徳・特別活動等)

- ・道徳では、内容項目について深く考えるようになってきている。今後も教材等を工夫して取り組む。
- ・最高学年としての自覚を持ち、委員会や学校行事等においてもよく活動している。